

2つの量□と○があって、□が2倍、3倍、4倍、…になると、○も2倍、3倍、4倍、…になるとき、この2つの量は「比例する」と言います。

1 つ 60 円のせんべいがあります。このせんべいを 1 個、2 個、3 個と買うとき、個数□個と代金○円の関係を調べましょう。

- ① 個数□個が 2 個、3 個、4 個、…と変わるときの代金○円を、下の表にまとめましょう。

個数□個	1	2	3	4	5
代金○円	60	120	180	240	300

- ② □と○の関係を式に表しましょう。

$$60 \times \square = \bigcirc$$

- ③ せんべいの個数が 8 個のとき、代金は何円ですか。

$$60 \times 8 = 480$$

480 円

2 1m のねだんが 100 円のリボンがあります。このリボンを 1m, 2m, 3m, …と買うとき、長さ□m と代金△円の関係を調べましょう。

- ① 長さ□m が 2m, 3m, 4m, …と変わるときの代金△円を、下の表にまとめましょう。

長さ□m	1	2	3	4	5
代金△円	100	200	300	400	500

- ② 代金△円は長さ□m に比例していますか。

□m が 2 倍、3 倍、4 倍…になると、
△円も 2 倍、3 倍、4 倍…になっているから

比例している

- ③ リボンの個数が 9 個のとき、代金は何円ですか。

$$100 \times 9 = 900$$

900 円

